

2016年7月12日

日立オムロンターミナルソリューションズ株式会社

台湾の中国信託商業銀行の ATM 向けに、 指静脈認証ソリューションが採用 台湾で初採用



中国信託銀行で稼働する指静脈認証搭載 ATM SR7500

日立オムロンターミナルソリューションズ株式会社(代表取締役社長:下條 哲司/以下、日立オムロンターミナルソリューションズ)の指静脈認証ソリューションが、このたび、台湾の中国信託商業銀行(以下、中国信託銀行)で採用され、指静脈認証を利用した ATM 取引の運用が、5月31日から中国信託銀行の全店舗 148 店で本格的に開始しました。台湾で指静脈認証ソリューションが採用されたのは、今回が初めてとなります。

中国信託銀行は台湾の大手民間銀行です。これまでにも、コンビニエンスストアに ATM を設置するなど、先進的な顧客サービスを提供してきました。今回、中国信託銀行は、ATM 利用者へのさらなるサービス向上を目的として、キャッシュカードレスでの ATM 取引のサービスを提供開始することとしました。その実現にあたり、利便性に加え、カードレス取引における安全性を確保するために、偽造や改ざんが困難で高いセキュリティ性を持つ指静脈認証が採用されました。

こうした中、日立オムロンターミナルソリューションズは、中国信託銀行の本店において、行員を対象とした ATM での指静脈認証を利用した取引を、2015年8月から2016年1月まで試行しました。その結果、指静脈認証の精度とセキュリティの高さが評価され、全店舗への導入が決定しました。

指静脈認証技術は、株式会社日立製作所(以下、日立)が開発した生体認証技術で、指の静脈パターンで個人を認証するものです。近赤外線を指に透過させて得られる指の静脈パターンの画像から静脈の存在する部分を構造パターンとして検出し、あらかじめ登録した静脈の構造パターンと照合させて個人認証を行う技術です。指静脈は体内にある情報であるため、偽造や成りすましが極めて困難であり高いセキュリティレベルを実現します。日立では、2002年に指静脈認証装置を製品化して以来、ATMの本人認証やPCログイン、入退室管理など、さまざまな分野での適用を広げてきました。

日本では、生体認証ATMが稼働する金融機関のうち約8割で指静脈認証が採用されており、海外においてもトルコやポーランドなど多数の金融機関で指静脈認証が利用されています。2015年には、バングラデシュでもATMやPOS端末に指静脈認証が採用されるなど、グローバルに普及が進んでいます。

今後も、日立オムロンターミナルソリューションズは、指静脈認証装置の普及に向けてグローバルに取り組んでいきます。また台湾においても、金融機関における利便性と安全性の向上のため、セキュリティ分野をはじめとしたソリューションを提供していきます。

■日立オムロンターミナルソリューションズ 常務執行役員 海外事業部長 村山孝吉のコメント

今回、中国信託銀行における台湾初の生体認証を使ったATMでのカードレス取引に、日立オムロンターミナルソリューションズの指静脈認証システムが採用されたことを非常に光栄に思います。これからも台湾において安心、安全な金融インフラの構築に貢献してまいります。

■製品・サービスに関するお問い合わせ先

日立オムロンターミナルソリューションズ株式会社 海外事業部 海外事業戦略部 [担当:近藤]
〒141-8576 東京都品川区大崎一丁目6番3号 大崎ニューシティ3号館
https://www8.hitachi.co.jp/inquiry/hitachi-omron-ts/products/jp/form.jsp?UM_Qno=8

■報道機関お問い合わせ先

日立オムロンターミナルソリューションズ株式会社 経営企画室 経営企画部 [担当:二木、大畑]
〒141-8576 東京都品川区大崎一丁目6番3号 大崎ニューシティ3号館
TEL:03-5719-6009(直通)

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
